

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)										
ES13D004		学校実践実地研究 (Educational Field Practice and Research)					実習科目 教職実践コース										
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	1	大学院教育学 研究科			氏名 全教員											
						E-mail 内線											
授業の概要	・学校現場における教育活動と理論的・実践的な省察を通じて、学校現場における現代的教育課題を発見し、教育実践研究の課題(テーマ)を明らかにすることを目的とする																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
目標1 実習校の教育活動を観察・体験する視点を設定することができる。																	
目標2 設定した視点を踏まえ実習校の教育活動を観察・体験し、それを分析・考察することができる。																	
目標3 各実習校の実践課題を検討し、学校現場における現代的教育課題を発見することができる。																	
目標4 教育実践研究の具体的な課題(テーマ)を設定することができる。																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 事前指導																	
2 附属幼稚園における実地研究(2日間)																	
3 附属小学校における実地研究(2日間)																	
4 附属中学校における実地研究(2日間)																	
5 附属特別支援学校における実地研究(2日間)																	
6 公立高等学校における実地研究(2日間)																	
7 事後指導																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
ラーニング	A:知識の定着・確認							工夫		その他の							
	B:意見の表現・交換																
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修																
	事後学修																
教科書	特になし。必要な資料等は、大学より配付。																
参考書	特になし。必要な資料等は、大学より配付。																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	実習校における観察・体験への積極的参加度	80%															
	習日誌や観察記録等の資料作成	20%															
注意事項																	
備考	・各実習校における実地研究 の振り返りは、「教育実践研究」においてさらに省察を深め、各自の教育実践研究の課題(テーマ)の考案につなげていく。																
リンク																	
	URL																